慶應義塾大学 法学部９月入学について

2025 年 4 月
慶應義塾大学法学部学習指導

法学部では９月入学を実施しています。ついては、以下の注意事項をよく読んで、９月に入学するか、翌年４月に入学するかを選択してください。

１．通年半期制について

法学部では、法律学科、政治学科ともに、ほとんどの授業科目は半期制になっています。ただし、学年そのものは４月から始まる通年制を採用しており、また多くの科目で春学期と秋学期の授業内容に継続性があるため、完全な半期制とはなっていないことに注意してください。

特に、法律学科では春学期→秋学期と連続して開講される必修専門科目が複数開講されており、9 月入学者は秋学期→春学期の順番で学習を進めていくことになりますので学習上の負担を感じることもあるかもしれません。

なお、9 月に入学すると進級も 9 月になり、卒業には 4 学年在籍する必要がありますので、卒業も９月となります。また、日吉キャンパス（第１・2 学年）から三田キャンパス（第 3・4 学年）に進級する時期も 9 月となりますが、これに伴って、通常日吉・三田キャンパスに併行して通学する期間が生じるため、履修上の注意が必要になります。

２．必修外国語科目の履修について

必修外国語科目は、英語（全員履修）に加えて、7 語種から１つを選択します。履修開始時期は、英語のみ第１学年秋学期から、それ以外は翌年４月からの履修となります。英語以外の語種については履修開始時期が遅くなるため第１・2 学年の間に必要単位を取り切ることはできず、第 3 学年前半の秋学期に、三田キャンパスに通いながら日吉キャンパスで開講される当該語種を履修する必要があります。

・第１学年秋学期に履修可能な外国語　：　英語
・翌年４月から履修する外国語　：　ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、ロシア語、朝鮮語、アラビア語

＊9 月入学者の英語履修に関する注意：法学部には超上級（外国語特殊）、上級（英語第Ⅳレベル 2）、準上級（英語第Ⅳレベル 1）、標準（英語第Ⅰと英語第Ⅱレベル 2）クラスがあり、どのレベルが相応しいかは学習指導担当教員が判断します。また、春学期からの継続性を重視するため、秋学期から履修する場合には追加の課題が与えられることもありえますので、その点を承知しておいてください。

３．研究会（ゼミ）について

9 月入学の場合、通常は第 3 学年から始まる各学科の研究会（ゼミ）の履修は以下のようになります。

法律学科：研究会により、第 2 学年後半時（2027 年度春学期）もしくは第 3 学年後半時（2028 年度春学期）から履修します。第 2 学年前半時（2026 年度秋学期）に説明会が行われるので、その点について確認してください。

政治学科：第 2 学年後半時（2027 年度春学期）から履修します。

４．日吉・三田キャンパスへの併行通学について

以上のことからも分かるように、9 月入学の場合、第 2 学年後半の春学期から第 3 学年前半の秋学期は日吉・三田キャンパスの両方に通う可能性が大であり、通学・勉学上の負担が増えることを覚悟しておいてください。それまでに余裕をもって科目を履修し、単位を取得しておく必要があるでしょう。

ただちに大学に入学し、最初は限られた科目になるかもしれないけれど、少しでも早く法学部の授業に接したいという人もいるでしょうし、あるいは、入学まで半年待つことにし、それまでは、例えば留学をして見聞を広めるなど、有意義に時間を過ごそうと考える人もいるかもしれません。法学部ではいずれの選択も可能です。まずしっかりと自分の学生生活をプランニングし、9 月入学、4 月入学のメリット、デメリットをよく考え、また保証人（保護者）ともよく相談した上で、9 月から入学するか、翌年 4 月に入学するかを決定してください。

以上